

2020 年度（令和 2 年度）

シラバス

スポーツ学科

テニス・ソフトテニスコース

（テニス専攻）

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年	担当教員名	久留広平		
科目名	ゼミ	実務経験			
実務内容					
単位数	2単位				
授業時数	授 業 計 画				
1	ガイダンス				
2	テーマの検討①				
3	テーマの検討②				
4	テーマの検討③				
5	テーマの研究①				
6	テーマの研究②				
7	テーマの研究③				
8	テーマの研究④				
9	テーマの研究⑤				
10	テーマの研究⑥				
11	テーマの研究⑦				
12	発表準備①				
13	発表準備②				
14	発表準備③				
15	まとめ				
授業概要	学生が興味を持つ内容についてのテーマを決め、研究する				
	発表を円滑に進めるための準備を行う				
成績評価方法 (○印)	学期末試験		小テスト	○	出席率
	実技(実習)		提出物(レポート)	○	授業態度
	○	その他(研究発表)			
教科書					
参考書	その他必要に応じて資料、インターネットを使用				

2020 (令和 2) 年度

講 義 計 画

配当学年	2 年		担当教員名	上西 忠彬		
科目名	パソコン応用		実務経験			
実務内容						
単位数	4 単位					
授業時数	授 業 計 画			授 業 計 画		
1	コンピュータの歴史。パソコン概要。 OSの発達と種類。			MOS 検資格取得講座(表計算)		
2	環境設定・周辺機器の設定。 ウィンドウズの基本操作			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
3	ファイル管理・ファイル操作 ネットワークの概要・HP・電子メール			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
4	P 検資格取得講座(コンピュータ知識)			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
5	P 検資格取得講座(OS)			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
6	P 検資格取得講座(ネットワーク)			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
7	P 検資格取得講座(演習と解説)			MOS 検資格取得講座(ワープロ)		
8	P 検資格取得講座(演習と解説)			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
9	P 検資格取得講座(ワープロ)			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
10	P 検資格取得講座(演習と解説)			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
11	P 検資格取得講座(表計算)			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
12	P 検資格取得講座(演習と解説)			MOS 検資格取得講座(演習と解説)		
13	まとめ			まとめ		
14	まとめ			まとめ		
15	課題試験			課題試験		
授業概要	パソコンの基本から解説し、問題の内容を理解させ解答できるだけでなく実戦でも利用できるよう習得させ、前期では高卒レベルであるパソコン検定3級を、また余裕のある者は準2級の資格を取得させる。後期は前期で習得した知識を応用して、専門技術を備えていることを実証する資格として、マイクロソフトが公認するMOSのWORD・EXCELの資格を取得させるよう指導していきます。					
成績評価方法 (○印)	学期末試験	○	小テスト	○	出席率	
	実技(実習)		提出物(レポート)	○	授業態度	
	その他()					
教科書	よくわかるマスターエクセル完全マスターI (FOM出版) 「直前チェックドリルP検3級編」パソコン検定協会					
参考書						

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	興 柁 悦子		
科目名	ビジネス実務検定講座 I		実務経験			
実務内容						
単位数	2単位					
授業時数	授 業 計 画		授 業 計 画			
1	オリエンテーション（授業要項・目標設定）					
2	面接時の注意点（第一印象・挨拶・身だしなみ）/履歴書作成					
3	履歴書作成/模擬面接（入室から退室までの動作）					
4	ビジネス文書とは					
5	ビジネス文書(社内文書)/模擬面接					
6	ビジネス文書(社内文書)/模擬面接					
7	ビジネス文書(社外文書)/模擬面接					
8	ビジネス文書(社外文書)/模擬面接					
9	ビジネス文書(社交文書)/模擬面接					
10	ビジネス文書(送付状作成)/模擬面接					
11	ビジネス文書(送付状作成)/模擬面接					
12	就職面接対策（グループディスカッション）					
13	就職面接対策（ディベート）					
14	まとめ					
15	試験					
授業概要	・履歴書を作成し、履歴書をもとに模擬面接を行う。					
	・面接に際しての電話応対アポイントメントの取り方、受け方を確認する。					
	・履歴書、エントリーシートを送るための送り状を作成し、ビジネス文書に慣れる。					
	・就職の面接と筆記対策を行う。					
	・一般社会で知っておく必要な社交マナーを学習する。					
	・履歴書を作成し、履歴書をもとに模擬面接を行う。					
	・ビジネス実務検定の合格を目指す。					
成績評価方法 (○印)	○	学期末試験	○	小テスト	○	出席率
		実技（実習）	○	提出物（レポート）	○	授業態度
		その他（ ）				
教科書	医療スポーツ業界のサービス&ビジネスマナー（出版：SIQ協会）					
参考書						

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	興梶 悦子		
科目名	ビジネス実務検定講座Ⅱ		実務経験			
実務内容						
単位数	2単位					
授業時数	授 業 計 画					
1	目的意識の重要性					
2	電話応対(アポイントメントの取り方)					
3	電話応対 応用					
4	就職対策(筆記)					
5	就職対策(筆記)					
6	就職対策(筆記)					
7	就職対策(筆記)					
8	就職対策(筆記)					
9	社交マナー(席次と献茶)					
10	社交マナー(慶事)・返信ハガキの書き方					
11	社交マナー(弔事)/お見舞い					
12	企業実務					
13	まとめ					
14	期末試験					
15	将来の自分を語る					
授業概要	・履歴書を作成し、履歴書をもとに模擬面接を行う。					
	・面接に際しての電話応対アポイントメントの取り方、受け方を確認する。					
	・履歴書、エントリーシートを送るための送り状を作成し、ビジネス文書に慣れる。					
	・就職の面接と筆記対策を行う。					
	・一般社会で知っておく必要な社交マナーを学習する。					
	・履歴書を作成し、履歴書をもとに模擬面接を行う。					
	・ビジネス実務検定の合格を目指す。					
成績評価方法 (○印)	○	学期末試験	○	小テスト	○	出席率
		実技(実習)	○	提出物(レポート)	○	授業態度
		その他()				
教科書	医療スポーツ業界のサービス&ビジネスマナー(出版:S I Q協会)					
参考書						

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	尾島 重明		
科目名	日本語表現 I		実務経験			
実務内容						
単位数	2単位					
授業時数	授 業 計 画					
1	思考力を鍛えるトレーニング					
2	感想文と小論文					
3	テーマ学習の方法について					
4	社会的視野を広げ、知識を深める①（新聞の利用編）					
5	社会的視野を広げ、知識を深める②（読書の利用編）					
6	小論文の型を知る①					
7	文章表現上のルールを身につける①					
8	文章表現上のルールを身につける②					
9	実践練習①（文章の構成・構造を考えて書く）					
10	解答&フィードバック①					
11	実践練習②（限られた時間内で課題を仕上げる）					
12	解答&フィードバック②					
13	まとめ					
14	期末試験					
15	期末試験のフィードバック					
授業概要	日本語の基礎を固め、論理的な思考に基づいた文章表現力を高めることを					
	目標とする。まずは準備段階として、文章を書く際の基本的な知識と技法を					
	習得し、その後、文の構成や組み立て方を考える論理力を養う。					
	授業の終盤では、実際にテーマに沿って課題文の実作と添削を行い、 制限時間・制限時数内で小論文が作成できるようにする。					
成績評価方法 （○印）	○	学期末試験	○	小テスト	○	出席率
		実技（実習）		提出物（レポート）		授業態度
		その他（ ）				
教科書						
参考書						

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	尾島 重明		
科目名	日本語表現Ⅱ		実務経験			
実務内容						
単位数	2単位					
授業時数	授 業 計 画			授 業 計 画		
1	日本語表現Ⅰの復習と確認					
2	情報収集・整理①					
3	情報収集・整理②					
4	実践練習①（課題型）					
5	実践練習②（課題型）					
6	実践練習③（課題型）					
7	実践練習④（課題型）					
8	実践練習⑤（課題型）					
9	実践練習⑥（課題型）					
10	実践練習⑦（資料・グラフ分析）					
11	実践練習⑧（資料・グラフ分析）					
12	レポート発表					
13	まとめ					
14	期末試験					
15	期末試験のフィードバック					
授業概要	実践練習を繰り返し行うことで、想定外の問題や読み取りの困難な課題が					
	出題された時にも応用できる力を養う。また、自ら意見をまとめるうえで					
	必要となる情報を主体的に収集し、課題解決に取り組む姿勢を身に付ける。					
成績評価方法 (○印)	○	学期末試験	○	小テスト	○	出席率
		実技（実習）		提出物（レポート）		授業態度
		その他（ ）				
教科書						
参考書						

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年			担当教員名	久留広平/中嶋勤成	
科目名	指導法 III			実務経験		
実務内容						
単位数	2単位					
授業時数	授 業 計 画					
1	テニスの戦術について ①					
2	テニスの戦術について ②					
3	テニスの戦術について ③					
4	テニスの戦術について ④					
5	テニスの戦術について ⑤					
6	発育発達と一貫指導について ①					
7	発育発達と一貫指導について ②					
8	発育発達と一貫指導について ③					
9	指導プログラムの作成 ①					
10	指導プログラムの作成 ②					
11	指導プログラムの作成 ③					
12	テニスの安全対策 ①					
13	テニスの安全対策 ②					
14	プレイアンドステイ実習 ①					
15	プレイアンドステイ実習 ②					
授業概要	① テニス教師の資格取得を目指す					
	② 戦術や発育発達の学習と理解					
	③ 実技の実戦					
	④ 安全対策の理解					
	⑤ 講義と実践を通して学習を深める。					
	⑥ 最終的には資格取得できるまで実技演習を実施する					
成績評価方法 (○印)		学期末試験	○	小テスト	○	出席率
	○	実技(実習)	○	提出物(レポート)	○	授業態度
		その他()				
教科書	新版 テニス指導教本(日本テニス協会:編 大修館書店)					
参考書						

履正社スポーツ専門学校 北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	久留広平/中嶋勤成		
科目名	指導法 IV		実務経験			
実務内容						
単位数	2単位					
授業時数	授 業 計 画					
1	テニス教師資格のオリエンテーション					
2	指導プログラムの 作成 ①					
3	指導プログラムの 作成 ②					
4	指導プログラムの 作成 ③					
5	指導実習 演習 ①					
6	指導実習 演習 ②					
7	指導実習 演習 ③					
8	指導実習 演習 ④					
9	指導実習 演習 ⑤					
10	指導実習 演習 ⑥					
11	実技実習 学習と実践 ①					
12	実技実習 学習と実践 ②					
13	実技実習 学習と実践 ③					
14	実技実習 学習と実践 ④					
15	実技実習 学習と実践 ⑤					
授業概要	① テニス教師の資格取得を目指す					
	② 戦術や発育発達の学習と理解					
	③ 実技の実践					
	④ 安全対策の理解					
	⑤ 講義と実践を通して学習を深める。					
	⑥ 最終的には資格取得できるまで実技演習を実施する					
成績評価方法 (○印)		学期末試験	○	小テスト	○	出席率
	○	実技(実習)	○	提出物(レポート)	○	授業態度
		その他()				
教科書	新版 テニス指導教本(日本テニス協会:編 大修館書店)					
参考書						

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	土井内 友巳奈	
科目名	運動処方		実務経験		
実務内容					
単位数	2単位				
授業時数	授 業 計 画				
1	運動処方概要				
2	トレーニング計画の立案				
3	筋力トレーニングのプログラム作成と実際				
4	パワー向上トレーニングのプログラム作成と実際				
5	持久力向上トレーニングのプログラム作成と実際				
6	スピード向上トレーニングのプログラム作成と実際				
7	柔軟性向上トレーニング及びウォームアップとクールダウンの理論とプログラム				
8	トレーニングの実際				
9	特別な対象のためのトレーニングプログラム①				
10	特別な対象のためのトレーニングプログラム②				
11	傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成①				
12	傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成②				
13	トレーニング効果の測定と評価				
14	トレーニングの運営と情報活用				
15	テスト				
授業概要	運動処方のための、体力測定やメディカルチェックについての知識を深める。				
	また、測定結果に対して運動を処方できるようにトレーニング効果等の理解も深める。最終的に測定評価に対して適切な運動処方を行えるようにする。				
成績評価方法 (○印)	<input type="radio"/>	学期末試験		<input type="radio"/>	出席率
	<input type="radio"/>	実技（実習）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	提出物（レポート）
		その他（ ）			
教科書	スポーツ指導者のためのスポーツ医学				
参考書					

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年	担当教員名	土井内 友巳奈		
科目名	体力測定法	実務経験			
実務内容					
単位数	2単位				
授業時数	授 業 計 画				
1	体力測定概要				
2	測定評価概要				
3	関節弛緩性テスト				
4	タイトネステスト・身体組成とは				
5	形態測定とは				
6	アライメント測定とは				
7	体力測定の実際				
8	フィットネステストとは				
9	フィールドテストとは				
10	フィードバックとは				
11	メディカルテスト作成について				
12	フィットネス・フィードバック作成について				
13	フィードバック作成について				
14	測定実施からフィードバックまでの流れ				
15	テスト				
授業概要	運動処方のための、体力測定やメディカルチェックについての知識を深める。				
	また、測定結果に対して運動を処方できるようにトレーニング効果等の理解も深める。最終的に測定評価に対して適切な運動処方を行えるようにする。				
成績評価方法 (○印)	<input type="radio"/>	学期末試験		<input type="radio"/>	出席率
	<input type="radio"/>	実技(実習)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	提出物(レポート)
		その他()			
教科書	スポーツ指導者のためのスポーツ医学				
参考書					

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	久留広平	
科目名	スポーツ史		実務経験		
実務内容					
単位数	2単位				
授業時数	授 業 計 画				
1	ガイダンス				
2	スポーツの発祥と現代までの歴史 ①				
3	々 ②				
4	々 ③				
5	テニススクール企業の紹介と講演 ①				
6	々 ②				
7	々 ③				
8	々 ④				
9	々 ⑤				
10	々 ⑥				
11	々 ⑦				
12	々 ⑧				
13	テニスの歴史と現在までの発展 ①				
14	々 ②				
15	々 ③				
授業概要	スポーツの起源と発展についての学習				
	テニスに関するものだけに留まらず、様々な角度からスポーツを見つめていく				
	テニススクール開業している企業からの講演を聞いて学習する				
	テニスの歴史と現代テニスへの発展を学ぶ				
成績評価方法 (○印)	学期末試験		小テスト	○	出席率
	実技(実習)		提出物(レポート)	○	授業態度
	○ その他(発表を最優先の評価とする)				
教科書	テニス指導教本				
参考書	その他必要に応じて資料、インターネットを使用				

履正社医スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	京田 弘幸		
科目名	クラブマネジメント		実務経験			
実務内容						
単位数	2単位					
授業時数	授 業 計 画					
1	オリエンテーション(自己紹介含む)					
2	総合型地域スポーツクラブの育成と運営 1					
3	総合型地域スポーツクラブの育成と運営 2					
4	総合型地域スポーツクラブの育成と運営 3					
5	総合型地域スポーツクラブの育成と運営 4					
6	スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング 1					
7	スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング 2					
8	スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング 3					
9	スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング 4					
10	スポーツ事業のプロモーションについての学習 1					
11	スポーツ事業のプロモーションについての学習 2					
12	スポーツ事業のプロモーションについての学習 3					
13	スポーツ事業のプロモーションについての学習 4					
14	前期総合演習					
15	まとめとテスト					
授業概要	<p>実際スポーツ施設を経営運営している立場から、現場の実態を述べていきます。</p> <p>その中で、運営するにはどれだけの能力が必要となるのか、管理能力とは何かを理解していただきます。総合型地域スポーツクラブの特性を理解し運営方法を学びます。</p> <p>実際にイベントを企画してもらい、グループごとに発表してイベントが現実性があるのか、採算性があるのかを評価していきます。</p>					
成績評価方法 (○印)	○	学期末試験	○	小テスト	○	出席率
		実技(実習)		提出物(レポート)		授業態度
		その他()				
教科書						
参考書						

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	久留広平	
科目名	コーチング法Ⅱ		実務経験		
実務内容					
単位数	2単位				
授業時数	授 業 計 画				
1	ガイダンス				
2	さまざまな指導法の検証				
3	選手を奮い立たせる指導法とは ①				
4	々 ②				
5	々 ③				
6	々 ④				
7	心のエネルギーについて				
8	オンコート実習 ①				
9	々 ②				
10	々 ③				
11	オンコート実践 シングルス				
12	オンコート実践 シングルス				
13	オンコート実践 ダブルス				
14	オンコート実践 ダブルス				
15	まとめ				
授業概要	① スピード化する現代テニスについて				
	② 人間の骨格とテニスへの利用についての理解。				
	③ 歩行動作からのテニスへの導入法。				
	④ さまざまなタイプのテニスプレーヤーへの指導について。				
	⑤ 心のエネルギーを最大限発揮させる為の指導法。				
	⑥ 講義とオンコートの両面からの指導(計20時間)				
成績評価方法 (○印)		学期末試験		小テスト	○ 出席率
	○	実技(実習)		提出物(レポート)	○ 授業態度
	○	その他(集中講義にて実施)			
教科書	新版 テニス指導教本(日本テニス協会:編 大修館書店) その他資料随時				
参考書					

2020 (令和 2) 年度

講 義 計 画

配当学年	2 年		担当教員名	土井内 友巳奈		
科目名	J A T I - A T I 対策		実務経験			
実務内容						
単位数	4 単位					
授業時数	前 期 授 業 計 画			後 期 授 業 計 画		
1	体力学総論		トレーニング指導者の役割			
2	機能解剖① (上肢)		トレーニング計画の立案			
3	機能解剖② (体幹)		筋力トレーニングのプログラム作成			
4	機能解剖③ (下肢)		パワー向上トレーニングの理論とプログラム作成			
5	バイオメカニクスの基礎理論		有酸素性及び無酸素性持久力向上 トレーニングの理論とプログラム作成			
6	スポーツ及びトレーニング動作の バイオメカニクス①		スピード向上トレーニングの理論と プログラム作成			
7	スポーツ及びトレーニング動作の バイオメカニクス②		柔軟性向上トレーニング及びウォームアップ とクールダウンの理論とプログラム			
8	運動生理学① (呼吸循環器系・エネルギー代謝と運動)		特別な対象のための トレーニングプログラム			
9	運動生理学② (骨格筋系・神経系・内分泌系と運動)		傷害の受傷から復帰までのトレーニング とプログラム作成			
10	運動と栄養① (一般人の健康増進と栄養)		トレーニング効果の測定と評価の実際			
11	運動と心理① (一般人の健康増進への活用)		測定データの活用とフィードバックの 実際			
12	運動と医学① (救急処置法)		トレーニングの運営			
13	運動と医学② (スポーツ選手の整形外科的傷害と予防)		運動指導のための情報収集と活用			
14	運動と医学③ (生活習慣病とその予防)		模擬試験①			
15	まとめ		模擬試験②			
授業概要	JATI-ATI の取得を目指し、教本 (一般科目・専門科目) の内容を他の教科の カリキュラムとリンクさせながら、広く理解できるように授業を進める。 解剖学、バイオメカニクス、生理学、栄養、心理、医学、トレーニング論と その方法・プログラミング等、幅広い内容が試験には必要とされるので 理解度を確認しながら、課題を与え、模擬試験および授業内試験で 試験の感覚を掴ませ、取得に必要なレベルまでの向上を狙う。					
成績評価方法 (○印)	○	学期末試験		小テスト	○	出席率
		実技 (実習)	○	提出物 (レポート)	○	授業態度
		その他 ()				
教科書	トレーニング指導者テキスト 理論編・実践編 大修館書店					
参考書						

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	中嶋 勤成・堤 隆司	
科目名	テニス応用実技 I		実務経験		
実務内容					
単位数	8単位				
授業時数	前 期 授 業 計 画			後 期 授 業 計 画	
1	コンディショニング応用実習 ウォーミングアップとクールダウン①		ネットプレー ボレー&スマッシュ ① フィーディングとデモンストレーション		
2	コンディショニング応用実習 ウォーミングアップとクールダウン②		ネットプレー ボレー&スマッシュ ② ヒッティング		
3	グラウンドストローク 応用技術① フィーディングとデモンストレーション		ネットプレー ボレー&スマッシュ ③ レッスンプログラム作成と実践		
4	グラウンドストローク 応用技術② フィーディングとデモンストレーション		ネットプレー ボレー&スマッシュ ④		
5	グラウンドストローク 応用技術③ ヒッティング		ネットプレー ボレー&スマッシュ ⑤		
6	グラウンドストローク 応用技術⑤ レッスンプログラム作成と実践		サーブ&グラウンドストローク応用 ①		
7	グラウンドストローク 応用技術⑥		サーブ&グラウンドストローク応用 ②		
8	グラウンドストローク 応用技術⑦		サーブ&グラウンドストローク応用 ③ レッスンプログラム作成と実践		
9	グラウンドストローク 応用技術⑧		サーブ&グラウンドストローク応用 ④		
10	グラウンドストローク 応用技術⑨		サーブ&グラウンドストローク応用 ⑤		
11	グラウンドストローク 応用技術⑩		サーブ&グラウンドストローク応用 ⑥		
12	グラウンドストロークをゲームに生かす①		ゲーム実践とゲーム指導 シングルス ①		
13	グラウンドストロークをゲームに生かす②		ゲーム実践とゲーム指導 シングルス ②		
14	グラウンドストロークをゲームに生かす③		ゲーム実践とゲーム指導 ダブルス ①		
15	段階に応じた指導と反復練習の実践		ゲーム実践とゲーム指導 ダブルス ②		
授業概要	・ テニスの応用を幅広く学習する。				
	・ 応用技術については、より一層理解を深め、より高いレベルの技術習得を目指す				
	・ シングルス of 戦術を学習し、試合へ生かせる工夫を行う				
	・ 技術の習得と合わせ、指導スキルの向上を目指す				
成績評価方法 (○印)		学期末試験		小テスト	○ 出席率
	○	実技（実習）		提出物（レポート）	○ 授業態度
		その他（ ）			
教科書	テニス指導教本		ルールブック		
参考書					

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	中嶋 勤成・堤 隆司		
科目名	テニス応用実技Ⅱ		実務経験			
実務内容						
単位数	8単位					
授業時数	授 業 計 画		授 業 計 画			
1	フォアハンドストローク応用① グリップの違いによる技術指導		ラリー練習応用①			
2	フォアハンドストローク応用② グループの指導法（初心者・ジュニア・キッズ）		ラリー練習応用②			
3	バックハンドストローク応用① グリップの違いによる技術指導		ラリー練習応用③			
4	バックハンドストローク応用② グループの指導法（初心者・ジュニア・キッズ）		ストロークからネットプレーへの応用①			
5	ボレー応用① グリップの違いによる技術指導		ストロークからネットプレーへの応用②			
6	ボレー応用② グループの指導法（初心者・ジュニア・キッズ）		ストロークからネットプレーへの応用③			
7	スマッシュ応用		サーブレシーブ応用① グリップの違いによる技術指導			
8	ボレー&スマッシュ応用 グループの指導法（初心者・ジュニア・キッズ）		サーブレシーブ応用②			
9	ラリー応用①		サーブレシーブからストロークへ応用①			
10	ラリー応用②		サーブレシーブからストロークへ応用②			
11	ラリー応用③		サーブレシーブからストロークへ応用③			
12	グラウンドストロークとネットプレー①		ゲームの理解 応用編 ①			
13	グラウンドストロークとネットプレー②		ゲームの理解 応用編 ②			
14	レシーブのグラウンドストローク、バックハンド （応用）		総合応用演習 ①			
15	まとめ		総合応用演習 ②			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・テニスの技術体系とそのしくみについて実技を通して理解し、実践できる技術を身につける。 ・応用技術の習得をめざす。 ・ストローク、サーブレシーブ、ネットプレーの応用習得をめざす。 ・ゲームへの応用力を高める 					
成績評価方法 （○印）		学期末試験		小テスト	○	出席率
	○	実技（実習）		提出物（レポート）	○	授業態度
		その他（ ）				
教科書	テニス指導教本 ルールブック					
参考書						

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	久留広平	
科目名	テニス応用実技Ⅲ		実務経験		
実務内容					
単位数	8単位				
授業時数	授 業 計 画		授 業 計 画		
1	グラウンドストローク（オープンスタンス）応用		ダブルスゲームの応用について		
2	グラウンドストローク（クローズスタンス）応用		ダブルスゲームの応用技術		
3	コース別のグラウンドストローク（ストレート）応用		ダブルスゲームの応用技術（雁行陣）①		
4	コース別のグラウンドストローク（クロス）応用		ダブルスゲームの応用技術（雁行陣）②		
5	コース別のグラウンドストローク（逆クロス）応用		ダブルスゲームの応用技術（雁行陣）③		
6	長さを考慮したグラウンドストローク①応用		ダブルスゲームの応用技術（並行陣）①		
7	長さを考慮したグラウンドストローク②応用		ダブルスゲームの応用技術（並行陣）②		
8	球種を考慮したグラウンドストローク①応用		ダブルスゲームの応用技術（並行陣）③		
9	球種を考慮したグラウンドストローク②応用		ダブルスゲームの応用技術（並行陣）④		
10	コース別のボレー（ストレート）応用①		シングルスゲームの戦術応用編①		
11	コース別のボレー（ストレート）応用②		シングルスゲームの戦術応用編②		
12	コース別のボレー（クロス）応用①		シングルスゲームの戦術応用編③		
13	コース別ボレー（クロス）応用②		試合 シングルス①		
14	コース別ボレー（逆クロス）応用①		試合 シングルス②		
15	コース別のボレー（逆クロス）応用②		まとめ		
授業概要	・ テニスの戦術の理解と実技を通して体験、実践できるようにする				
	・ 応用技術においては、より高い技術の習得をめざす。				
	・ ダブルスの実践技術は、コンビネーションを中心に各陣形を習得する。				
	・ シングルスの実践技術は、戦術を取り入れながら習得する。				
成績評価方法 (○印)		学期末試験		小テスト	○ 出席率
	○	実技（実習）		提出物（レポート）	○ 授業態度
		その他（)			
教科書	テニス指導教本 ルールブック				
参考書					

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	久留広平	
科目名	テニス応用実技Ⅳ		実務経験		
実務内容					
単位数	8単位				
授業時数	授 業 計 画		授 業 計 画		
1	グラウンドストロークの応用技術①		ダブルス試合の戦術学習 ①		
2	グラウンドストロークの応用技術②		ダブルス試合の戦術学習 ②		
3	グラウンドストロークの応用技術③		ダブルス試合の戦術学習 ③		
4	グラウンドストロークの応用技術④		ダブルス試合の戦術学習 ④		
5	グラウンドストロークの応用技術⑤		ダブルス試合の戦術学習 ⑤		
6	グラウンドストロークの応用技術⑥		シングルス試合の戦術 ①		
7	グラウンドストロークの応用技術⑦		シングルス試合の戦術 ②		
8	グラウンドストロークの応用技術⑧		シングルス試合の戦術 ③		
9	グラウンドストロークの応用技術⑨		シングルス試合の戦術 ④		
10	グラウンドストロークの応用技術⑩		シングルス試合の戦術 ⑤		
11	ボレーの応用技術 ①		総合練習 ①		
12	ボレーの応用技術 ②		総合練習 ②		
13	ボレーの応用技術 ③		総合練習 ③		
14	ボレーの応用技術 ④		総合練習 ④		
15	ボレーの応用技術 ⑤		総合練習 ⑤		
授業概要	・ テニスの技術体系とそのしくみについて実技を通して、実践できるように学習				
	・ 応用技術においては、より高い技術の習得をめざす。				
	・ ダブルスの実践技術は、スピードとコントロールの向上めざす。				
	・ シングルスの実践技術は、戦術を取り入れながら習得する。				
成績評価方法 (○印)		学期末試験		小テスト	○ 出席率
	○	実技(実習)		提出物(レポート)	○ 授業態度
		その他()			
教科書	テニス指導教本 ルールブック				
参考書					

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	久留広平	
科目名	テニス応用実技V		実務経験		
実務内容					
単位数	8単位				
授業時数	授 業 計 画		授 業 計 画		
1	グラウンドストロークの応用技術 ①		シングルの試合 戦術を活かす ①		
2	グラウンドストロークの応用技術 ②		シングルの試合 戦術を活かす ②		
3	グラウンドストロークの応用技術 ③		シングルの試合 戦術を活かす ③		
4	グラウンドストロークの応用技術 ④		シングルの試合 戦術を活かす ④		
5	グラウンドストロークの応用技術 ⑤		シングルの試合 戦術を活かす ⑤		
6	ボレーの応用技術 ①		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす①		
7	ボレーの応用技術 ②		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす②		
8	ボレーの応用技術 ③		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす③		
9	ボレーの応用技術 ④		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす④		
10	ボレーの応用技術 ⑤		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす⑤		
11	サーブレシーブからの展開 ①		ゲーム トーナメント ①		
12	サーブレシーブからの展開 ②		ゲーム トーナメント ②		
13	サーブレシーブからの展開 ③		ゲーム トーナメント ③		
14	サーブレシーブからの展開 ④		ゲーム トーナメント ④		
15	サーブレシーブからの展開 ⑤		ゲーム トーナメント ⑤		
授業概要	・ テニスの技術を試合で生かすための戦術を理解し、実践できるようにする。				
	・ 応用技術においては、より高い技術の習得をめざす。				
	・ シングル、ダブルス 試合を取り入れる				
成績評価方法 (○印)		学期末試験		小テスト	○ 出席率
	○	実技(実習)		提出物(レポート)	○ 授業態度
		その他()			
教科書	テニス指導教本 ルールブック				
参考書					

履正社スポーツ専門学校北大阪校

2020（令和2）年度

講 義 計 画

配当学年	2年		担当教員名	久留広平		
科目名	テニス応用実技V I		実務経験			
実務内容						
単位数	8単位					
授業時数	授 業 計 画		授 業 計 画			
1	グランドストロークの応用技術 ①		シングルの試合 戦術を活かす ①			
2	グランドストロークの応用技術 ②		シングルの試合 戦術を活かす ②			
3	グランドストロークの応用技術 ③		シングルの試合 戦術を活かす ③			
4	ボレーの応用技術 ①		シングルの試合 戦術を活かす ④			
5	ボレーの応用技術 ②		シングルの試合 戦術を活かす ⑤			
6	ボレーの応用技術 ③		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす①			
7	アプローチからのネットプレー①		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす②			
8	アプローチからのネットプレー②		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす③			
9	アプローチからのネットプレー③		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす④			
10	アプローチからのネットプレー④		ダブルスの試合 ネットプレーを活かす⑤			
11	サーブレシーブからの展開 ①		ゲーム トーナメント ①			
12	サーブレシーブからの展開 ②		ゲーム トーナメント ②			
13	サーブレシーブからの展開 ③		ゲーム トーナメント ③			
14	サーブレシーブからの展開 ④		ゲーム トーナメント ④			
15	サーブレシーブからの展開 ⑤		ゲーム トーナメント ⑤			
授業概要	・ テニスの技術を試合で生かすための戦術を理解し、実践できるようにする。					
	・ トーナメントを勝ち上がるための方法を学ぶ。					
	・ 応用技術においては、より高い技術の習得をめざす。					
成績評価方法 (○印)		学期末試験		小テスト	○	出席率
	○	実技（実習）		提出物（レポート）	○	授業態度
		その他（ ）				
教科書	テニス指導教本 ルールブック					
参考書						

履正社スポーツ専門学校北大阪校